

平成23年

高校生検察官甲子園特集！！

2月20日（日），横浜地方検察庁において「平成23年高校生検察官甲子園」を開催しました！

各高校の皆さんが素晴らしいパフォーマンスを見せてくれましたので，その模様を掲載したいと思います。

開 会 式



開会式での河村博検事正による開会挨拶の様子。

今年も横浜地検内に模擬法廷を作ったの開催です！

今回の題材は，被告人が飲酒運転で死亡事故を起こし，危険運転致死罪で起訴された事件の裁判です。

被告人は，「酒は飲んだが大して酔ってはおらず，酒の影響ではなく，職場のトラブルで考え事をしたために運転を誤った。」として危険運転致死罪には当たらず，自動車運転過失致死罪にとどまると主張しています。

検察官側の高校生には，証人尋問，被告人質問，論告を通して危険運転致死罪の有罪立証を競ってもらおうこととなりました。

さあ，いよいよ始まります！

小田原高等学校



トップバッターなので緊張しているように見えたが、弁護側に異議を申し立てるなど、落ち着いて対処していました。

証人尋問が具体的で、証人からよく供述を引き出していました。

また、論告でも問題点を適切に把握し、客観証拠による事実認定を中心に組み立てたのは説得力がありました。

逗子開成高等学校



全体的に、元気の良さや、チームワークがとても良かったです。

証人に、被告人が飲酒したスナック店内の図を書かせるなど、分かりやすい立証をしていました。

また、異議を積極的に申し立て、動いている裁判の中で臨機応変に対応できていました。

最後の論告では、証拠関係があっさりしていたものの、飲酒運転が社会でどう受け取られているかなど、多方面からのアプローチで指摘していたところは素晴らしかったです。

神奈川総合高等学校



落ち着いて、主張に沿った尋問、質問を的確にしていました。
スナックのマスターに対する証人尋問では、よく考えて準備されていると感じました。

内容を掘り下げてテンポ良く尋問しているところは素晴らしかったです。

論告では、きちんと裁判官に向かって分かりやすい口調で語りかけていました。

その内容についてもポイントをほぼ押さえていて適切でした。

高校生検察官甲子園クイズ



今年は、裁判員制度や検察庁に関する○×クイズを行いました。
クイズの得点は、模擬裁判の評価に加算されるので、各校とも力を入れて臨んでくれました。

正解すると一問ごとに会場から大きな拍手が起こり、各校のみなさんは、その雰囲気を楽しんでいるように見えました。

そして、最後の問題は、河村検事正からのサプライズクイズが出題され、会場は盛り上がりました！！

さあ、後はいよいよ結果発表を残すのみです！！

今年の優勝校は・・・

優勝！神奈川総合高等学校！！



敢闘賞

小田原高等学校！！
逗子開成高等学校！！



優勝校が発表されると、会場から喜びの声とため息が聞こえ、最後には優勝校への賞賛の拍手が会場を包みました。

また、優勝を逃した2校にも優勝校と同じくらいの賞賛の拍手が送られ、各校の健闘が讃えられました。

そして、栄えあるMVPは・・・！！

MVP

松澤琢己くん
(**神奈川県総合高等学校**)

青木 遼くん
(**逗子開成高等学校**)

中津川 望くん
(**小田原高等学校**)

今年は、なんと！
3名の方々が選ばれました！

3名とも素晴らしい検察官ぶりで、1名に絞るには惜しい出来映えだったことから、3名の方に進呈することとなりました。
おめでとうございます！！

参加した生徒のみなさんは、2か月弱という短い準備期間で、試験勉強の合間を縫ってこれほどのものを作り上げてくれたことは、本当に素晴らしかったと思います。
あらためて、生徒のみなさんに拍手を送りたいと思います。



小田原高等学校



逗子開成高等学校



神奈川県総合高等学校

最後に、今回この高校生検察官甲子園に参加していただいた皆さん、審査に協力していただいた教育関係者や報道関係者の方々、会場を盛り上げてくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。